

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付分 事業実施結果 個票

交付対象事業名	遠隔合同授業「上島モデル」(デジタル実装タイプ－TYPE1)			
事業の目的	町内の小中学校のGIGAスクール端末において、ネットワーク環境の高速化を実現することで、遠隔合同授業による協働的な学びの機会を創出したり、専門性の高い教師の授業を受けることのできるカリキュラムを組んだりして、子どもたちの学びを充実させる。また、AIドリルやデジタル教科書などのデジタル教材の利活用によって、子どもたちの学力向上や情報活用能力の育成につなげる。さらに、クラウドを活用して弓削高校の魅力化を配信し、地元中学生の弓削高校への進学率向上を目指す。			
個別事業の内容	【計画】5,293千円 〔遠隔合同授業の実施〕 1. オンライン交流授業の実施 2. 大学や専門機関とつないだオンライン授業の実施 〔デジタル教材の利活用〕 1. AI学習ドリル(eライブラリ)を活用した学習 2. 授業や家庭でデジタル教材を活用した学習 〔弓削高校の魅力化配信〕 1. 弓削高校のイベントをタブレットで紹介 2. 公営塾通信をタブレットで紹介		【実績】3,844千円 最新のネットワーク機器を導入した高速ネットワーク環境下で、昨年度に引き続き安定した通信状態でのオンライン授業や授業配信が可能である。各学年間でのオンライン交流授業も増加している。デジタルサポートルームへの授業配信も安定的にできており、不登校児童生徒の学習意欲へつながっている。また、AI学習ドリルやデジタル教科書の利活用、CBTシステムによる学力調査やアンケート等も、ネットワークの高速化によって、活用率が増え、教育DXが着実に進んでいる。	
本事業における重要業績評価指標(KPI) ※目標年月はR3.4				
指標	指標値 (2018～2022累計)	R6実績値 (2018～2024累計)	達成度	実績値に対する事業効果及び考察 (要因分析、要改善事項等)
① 遠隔合同授業の1週間当たりの平均時間数	400 分	280 分	70%	指標①については、弓削中と魚島中の合同授業を理科に設定したため、平均時間は伸びなかったが、各学年による遠隔合同授業の回数は増加している。指標②については、教育委員会からの他の記事との兼ね合いもあり伸びなかった。指標③④⑤は、絶対数が少なく、個人の影響を大きく受けるため、効果として数値には現れなかった。しかし、AI学習ドリル及びデジタル教科書などのデジタル教材の利活用によって個に応じた学習が充実しており、少しずつ効果が表れ始めている。指標⑤については、進学率が伸びた。今後も継続して弓削高校の魅力化配信などを行っていきたい。
② 地元広報誌「かみじま」への遠隔合同授業の記事の年間掲載回	8 回	3 回	38%	
③ 全国学力・学習状況調査の平均正答率の全国比	4 %	-2 %	-50%	
④ 全国学テのICT活用に関する質問の肯定的回答率の全国比	10 %	7 %	70%	
⑤ 地元県立高校への進学率	60 %	56 %	93%	
上島町総合戦略等推進会議による評価			実績値を踏まえた事業の今後について(担当課)	
●総合戦略のKPI達成に有効な事業であったか ☒ 有効であった ☐ 有効とは言えない ●事業実績評価 (非常に効果的であった ・ 相当程度効果があった ・ <u>効果があった</u> ・ 効果がなかった) ●今後の方針 (発展 ・ 改善 ・ <u>継続</u> ・ 中止 ・ 終了)			●今後の方針 (発展 ・ 改善 ・ <u>継続</u> ・ 中止 ・ 終了) ●今後の方針の理由 中学校における免許外教科担当の解消に向けて、通年での特定科目における遠隔合同授業を継続し、更なる学力向上と協働的な学びの推進を図る。そして、オンラインを使った児童生徒の交流を継続・進化させる。教職員の生成AIを含むICT活用のスキルアップ研修を行い、授業改善や学力向上、教職員の働き方改革につなげていく。	

デジタル田園都市国家構想交付金

事業名	遠隔合同授業「上島モデル」				総合戦略掲載頁		
交付金の種類	デジタル実装タイプ TYPE1	総事業費 (千円)	5, 293 (529)	計画額 (千円)	5, 293 (529)	実績額 (千円)	3, 844 (384)

担当課	学校教育課	担当者	曾我部 芳昭
-----	-------	-----	--------

事業の概要	取組内容	目標	目標達成度
町内の小中学校のGIGAスクール端末において、ネットワーク環境の高速化を実現することで、遠隔合同授業による協働的な学びの機会を創出したり、専門性の高い教師の授業を受けることのできるカリキュラムを組んだりして、子どもたちの学びを充実させる。また、AIドリルやデジタル教科書などのデジタル教材の利活用によって、子どもたちの学力向上や情報活用能力の育成につなげる。さらに、クラウドを活用して弓削高校の魅力化を配信し、地元中学生の弓削高校への進学率向上を目指す。	【計画】5, 293千円（※内 上島町負担金 529千円） (1) オンライン交流授業の実施 (2) 大学や専門機関とつないだオンライン授業の実施 (3) AI学習ドリル(eライブラリ)を活用した学習 (4) 授業や家庭でデジタル教材を活用した学習 (5) 弓削高校のイベントをタブレットで紹介 (6) 公営塾通信をタブレットで紹介	①遠隔合同授業の1週間当たりの平均時間数400分 (前年対比 150分増加) ②地元広報誌「かみじま」への遠隔合同授業の記事の年間掲載回数 8回 (前年対比 2回増加) ③全国学力・学習状況調査の平均正答率の全国比 4% (前年対比 2%の増加) ④全国学テのICT活用に関する質問の肯定的回答率の全国比 10% (前年対比 5%の増加) ⑤地元県立高校への進学率60% (前年対比 5%の増加)	①平均時間数 ▲280分 【達成度 70%】 ②年間掲載回数 ▲3回 【達成度 38%】 ③平均正答率の全国比 ▲－2% 【達成度 -50%】 ④肯定的回答率の全国比 ▲7% 【達成度 70%】 ⑤地元県立高校への進学率 ▲56% 【達成度 93%】

事業計画(変更計画) (P)	実行(D) ※計画に対する実績	評価(C)・改善(A) ※実施後の分析、検証とその対策
(1)オンライン交流授業の実施	①7月オンライン交流学習(国語)【町内全小学2年生27名参加】 ②7月オンライン交流学習(総合・職場体験学習発表)【町内全中学2年生21名参加】 ③7月オンライン人権交流学習(長島愛生園報告)【町内全中学3年生29名参加】 ④9月オンライン交流学習【全小学校5年生39名参加】 ⑤10月平和学習の振り返り【全小学校6年生39名参加】 ⑥2月オンライン交流学習(学活・少年の日について)【町内全中2年生21名参加】	高速ネットワーク環境の整備完了(実装)したことで各学校において安定して快適にインターネットが使えるようになっている。 その結果、オンラインによる交流授業は回数が増えるだけでなく、内容も充実し、より効果的なものとなった。AI学習ドリルやデジタル教科書などのデジタル教材の利活用が進み、搭載されているAI技術により個別最適な学習がさらに進んだ。 また、整備されたネットワーク環境を使って、引き続き地元の県立高校(弓削高校)の魅力子どもたちのタブレット端末に配信し、地元中学生の弓削高進学率の向上を目指した。目標値は達成できなかったが、進学率は大幅に伸びた。引き続き小中学校と高校とのつながりを深めることにより、進学率向上に結び付けていきたい。 オンライン交流学習の目的や意義を理解した教員が、専門性を生かした高い授業を遠隔で相手校に提供できるようになり、その授業実践の成果と課題を上島町の学校の教育力向上推進委員会等において町内で共有することにより、多くの教員に波及してきた。この取組を継続し、町内の多くの教員が遠隔授業をスムーズに行うことができるようにしていく。
(2)大学や専門機関とつないだオンライン授業の実施	実施していない	【令和7年度事業計画】 引き続き、魚島離島留学において、教育DXを推進し、離島の不利・不便を克服するとともに、先進的なICT教育を提供することで、更なる魅力化につなげる。併せて、中学校における免許外教科担当の解消に向けて、通年での特定科目における遠隔合同授業と対面のハイブリット授業を実施し、生徒の学力定着につなげる。また、教職員研修の充実を図ることで、教職員のICT活用スキルを向上させ、児童生徒の学力向上につなげる。
(3)AI学習ドリル(eライブラリ)を活用した学習	①授業内での活用【全小中学生279名活用】 ②朝ドリル(補充学習)での活用【全小中学生279名活用】 ③家庭学習での活用【全小中学生279名活用】	(1) 通年での遠隔合同授業プロジェクト ① 魚島中・弓削中2年生理科における授業環境の整備 ② 遠隔合同授業の実施環境の検証 ③ 遠隔合同授業の実施効果の検証
(4)授業や家庭でデジタル教材を活用した学習	①デジタル教科書(国語、算数・数学、英語)の授業での活用【小学5年～中学3年167名】 ②えひめICT学習支援システム(EILS:エイリス)の活用【全小中学生279名活用】 ③愛媛新聞 for スタディの活用【全小中学生279名活用】	(2) 交流学習プロジェクト ① 毎学期、オンラインも活用した交流学習を実施 ② 対面での交流とオンラインでの交流のハイブリッド交流学習を実施 (3) 教職員スキルアッププロジェクト
(5)弓削高校のイベントをタブレットで紹介	①8月上島町子どもサミットで交流【30名参加】 ②9月県立高校のすすめを配信【中学3年30名に配信】	① 授業力向上研修会でのICT活用研修を実施 ② クラウドを活用した効果的かつ具体的なICT活用事例の紹介と横展開
(6)公営塾通信をタブレットで紹介	現在、休止中	